

知って使おう 緩和ケア

緩和ケア部

**緩和ケアは治療がなくなってから
と思っているあなた！**

**それは
誤解です**

緩和ケア＝緩和ケア病棟 ではありません

緩和ケアの中に、緩和ケア病棟やホスピスでのケアはもちろん含まれますが、当院では**がん治療中にも**基本的緩和ケアが主治医や現場の看護師さんたちから提供されています

困ったときには、専門的な緩和ケアも私たちが提供します

基本的緩和ケア提供者の目印 (医師の場合)



このバッジを名札に着けている医師は基本的緩和ケアを学ぶ「緩和ケア研修会」の修了者です。
症状等で困った際には、まずはご相談ください。

専門的緩和ケア提供者の目印



このバッジを名札
に付けているス
タッフが
緩和ケアセンター
のメンバーです。
気軽にお声かけく
ださい

緩和ケアセンタースタッフ



今どきの 緩和ケアは

がんと診断されたときから



治療と緩和ケアは両輪

ほんと？

「がん」と診断されたとき

- 健康には気をつけてきたのに…
- どうしてよりによって私が？
- もうだめってことなの？
- やっぱりか…

**→一人で悩まなくてもいいんです
気軽にご相談ください**

よくある悩み (手術の時)

- 傷が痛い
- なかなか動けない
- 吐き気がする
- 仕事はどうなるんだろう
- 治るように頑張らなきゃ
- 誰にも痛みをわかってもらえない など



よくある悩み (抗がん剤治療)

- こんなに気持ち悪いなんて
- からだがだるい
- 仕事がつらい・家事がつらい
- 職場のひとの理解がない
- 他人の目がきになる
- (症状が見えづらく) さぼっているように見られるのがつらい など



よくある悩み (放射線治療)

- 本当に治るのかな
- 痛くて台の上に上がれない
- 吐き気がする
- だるい
- 本当に痛みはとれるんだらうか
- 食欲がない、食べられない など



家での生活

- 家族に迷惑かけるんじゃないかと心配
- 家で何を食べたらいいいのか、どんなことに気を付けて生活したらいいの？
- 誰にも手伝ってもらえない
- 誰にも分ってもらえない
- みんなはどんな工夫しているんだろう
- 子どものことが心配 など



悩みやつらさは 相談できます・解決できます

まずは主治医
や外来・病棟
の看護師さん
誰でも

まずは
誰かに話しましょう



そんな時、役に立つのは
緩和ケアです

それでももやも
やするときは、
緩和ケアにご相談
ください

～緩和ケアにできること～

- ① つらい症状の緩和（和らげる）
- ② 気持ちのつらさの支援
- ③ 仕事や家族や生活の支援
- ④ 治療や療養に関する方針決定の際の支援
- ⑤ 自分らしく生きるための支援

①つらい症状の緩和

- 痛み、しびれ
 - 息苦しさ、咳、痰
 - おなかの張り、吐き気
 - 便秘、下痢、
 - からだのだるさ
- 和らげます



薬も使うけれど、
暮らしの中での
様々な工夫も行
いながら症状を
和らげます！

② 気持ちのつらさの支援

- 怒り、いらいら、心配
 - 集中できない
 - 気持ちが落ち着かない
 - 夜眠れない
 - 気持ちが落ち込む
 - 何をしても楽しめない
- 和らげます



③仕事や家族の支援

- 治療を受けるなら仕事はやめなきゃいけないの？
- 家族にどうやって伝えよう？
- 本人にどうやって協力したらいいの？
- 子どもにどうやって伝えたらいいの？



→一緒に方法を考えます



④治療や療養に関する 方針決定の際の支援

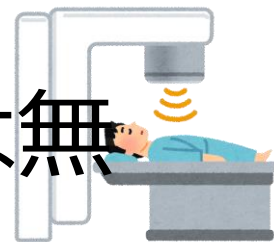
• 治療方法を教えてもらったけどどれにどう決めたらいいの？

• この状態ならどこで暮らせばいいの？

• こんな状況では家で暮らすのは無理なんじゃない？

• 緩和ケア病棟ってどんなところ？

→サポートし、一緒に考えます



⑤自分らしく生きるための支援

- 治療をしながら仕事もしたい
 - 子育てしながら治療を受けたい
 - 趣味を続けて治療を受けたい
 - 好きな旅行に行きたい
 - 自宅で過ごしたい
 - 緩和ケア病棟で過ごしたい
- 一緒に考え、サポートします



いろいろなメンバーが 皆さんの治療や療養生活を支えます



みんなで知恵を
出し合って
皆さんのことを
支えます